

もりおか

広報

2016

7月1日号(No.1436)

紫色
凛々しく

カキツバタが公募により「市の花」に選ばれたのは昭和46年。古くから市民に愛されてきた花です。アヤメ科の多年草で湿地に群生し、5月から6月にかけて紫色の花を付けます。盛岡は江戸時代からカキツバタの原産地の一つとして知られていました。今では自生地が少なくなっているため、山岸字大平の県指定天然記念物「山岸のカキツバタ群落」（昭和31年7月25日指定。面積931平方メートル）は貴重な場所。今年も美しく咲き、訪れた人の目を楽しませました。年によって花の数に違いはありますが、後世に残していきたい風景です。（写真は6月8日に撮影）

※見学する際は、群落内に立ち入ったり、ごみを散らかしたりせず、マナーを守って鑑賞しましょう

◆主な内容◆（平成28年7月1日号）

介護保険ほか	2～3ページ
後期高齢者医療制度、国民年金	4～5ページ
消費生活情報えぷろん、水質検査結果	6～7ページ
盛岡ライフストーリー、国体コラム、盛岡のプロスポーツ	8～9ページ
もりおか寸評	12ページ